

第 12 回 東海村地域公共交通会議 議事メモ(公表用)

【日 時】 平成 28 年 3 月 25 日(金) 10 時 00 分～

【場 所】 東海村産業・情報プラザ 3階会議室

【出席者】 (委 員) 出席 15 名／欠席 8 名

1. 開会(まちづくり推進課)

2. あいさつ

(設楽副村長)

- ・みなさんこんにちは。東海村副村長の設楽でございます。
- ・本日は、年度末の大変お忙しい中、第 12 回の東海村地域公共交通会議にご出席をいただきまして誠にありがとうございます。
- ・思い起こしますとこの会議は平成 26 年6月に前身の委員会から名称を変更し、新たなメンバーに加わっていただきながら、約2年間で 12 回の会議を開催し、本村の地域公共交通のあり方について皆様のご意見を伺いながら検討を重ねてまいりました。その間、国においては地域公共交通活性化再生法が改正され、急激な少子高齢化や人口減少社会において、都市の再生や地域活力の向上、持続可能なまちづくりを実現するためには、コンパクトなまちづくりとともに地域公共交通網の充実が必要不可欠であるとされたところであり、本村においても、村外への移動手段の多様化や村外から観光やビジネス目的で来村する方の移動手段の確保という解決すべき課題を抱えておりました。
- ・そこで、まずは茨城大学様の協力を得て住民アンケートを実施し、住民の移動に関するニーズを把握した上で、茨城交通様の協力により路線バスのルートを選定し、実証実験として8路線をこれまで運行してまいりました。実証実験を通して利用状況を細かく把握し、分析できたことで、利用率の低かった笠松循環線とおさかなセンター線を6ヶ月でいったん終了するとともに、それに代わる新たな路線を住民ニーズを基に選定し、実証実験を延長する決断ができたものと思っております。
- ・これも一重に関係機関をはじめ、本日お集まりの皆様の協力があつてのことと思います。改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。
- ・4月1日からは、地域公共交通の再編として、路線バスの本格運行化、デマンドタクシー運営体制の一部変更を行います。これまで検討を重ねてきた地域公共交通網が一つの形になる訳でございますが、今後は今まで以上に住民に対する公共交通の利用促進が重要になると認識しております。将来にわたって本村の地域公共交通を維持・確保するためには、住民の方々が過度の自動車依存から公共交通の利用へと転換していくことが必要となってまいります。引き続き本村の公共交通の取組みにご理解・ご協力をいただきたいと思います。
- ・簡単ではございますが、開催にあたり私からのあいさつとさせていただきます。

3. 協議事項

(まちづくり推進課)

- ・ありがとうございました。
- ・ここで、本日の出席委員数を報告させていただきます。本日は過半数を超える 15 名の委員の出席をいただいておりますので、本会議は成立しております。
- ・また、本日も、オブザーバーとして、ひたちなか市の担当部署の方にご出席をいただいております。よろしくお願いいたします。
- ・それでは、要綱第9条の規定に基づき、会議の進行については、副会長に委任することとなっておりますので、以降の進行につきましては、河野副会長にお願いいたします。

(1)公共交通の利用状況について

(副会長)

- ・それでは、早速ですが、協議事項に入らせていただきます。(1)公共交通の利用状況について、事務局から資料の説明をお願いいたします。

(まちづくり推進課)

- ・下記資料に基づき概要説明
(資料1)公共交通の利用状況について
(参 考)東海村公共交通マップ

(副会長)

- ・ありがとうございました。それではただいまの説明に対して質疑はございますか。

(副会長)

- ・特になければ、公共交通の利用状況についてはこれで終了といたします。

(2)アンケート及び乗り込み調査の報告について

(副会長)

- ・それでは続きまして、(2)アンケート及び乗り込み調査の報告について、本日は茨城大学の山田先生が校務の関係で欠席でありますので、事務局から資料の概要説明をお願いいたします。

(まちづくり推進課)

- ・下記資料に基づき概要説明
(資料2)アンケート及び乗り込み調査の報告

(副会長)

- ・ありがとうございました。それではただいまの説明に対して質疑はございますか。
- ・ P.4 「行きたい先にバスが言っているか」を「行っているか」に訂正
- ・ 特になければ、アンケート及び乗り込み調査の報告についてはこれで終了といたしますが、この件については、次年度の会議において山田先生から改めて詳細な説明を受けたいと思います。

(3)今後のスケジュールについて

(副会長)

- ・ それでは、続きまして(3)今後のスケジュールについて事務局から資料の説明をお願いいたします。

(まちづくり推進課)

- ・ 下記資料に基づき概要説明
(資料3)地域公共交通に関する今後のスケジュール

(副会長)

- ・ ありがとうございます。ただいまの説明に対して質疑はございますか。

(委員)

- ・ 現在動いている路線に対する取組みについては理解したが、路線のない地区の動きについては、デマンドタクシーの動きから住民の移動がある程度把握できると思うので、結果として駅西地区でも需要があるのであれば、今後路線を検討する視点も重要でないかと考えている。

(まちづくり推進課)

- ・ まずは今走らせている路線の赤字を解消するため、利用促進を図っていく。その上で新たな路線を検討することも可能になると思うが、まずは、利用促進に力を入れていく。
- ・ 参考までに、デマンドタクシー利用者の利用場所ランキングは、やはり病院や商業施設、福祉施設(絆やなごみ)が多い。

(副会長)

- ・ 特になければ、今後のスケジュールについてはこれで終了といたしますが、事務局から説明のあった街頭キャンペーンについて、協力が可能な方はぜひご参加をお願いします。

(4)その他

(副会長)

- ・ 続きまして、(4)その他として委員の皆様から何かありますか。

(舩井委員)

- ・ 書面協議を実施したデマンドタクシーの運行体制及び東海タクシーの件について報告。
- ・ 東海タクシーが3月末で廃業することになったため、デマンドタクシーの運行に関しては、常東タクシー、サンタクシーをそれぞれ1台ずつ増車し、許可を得た上で、3月15日から新たな運行体制となった。今後も安全運転で利用者にご迷惑がかからないように運行していく。

(副会長)

- ・ ありがとうございます。ただいまの説明に対して質疑はございますか。

(副会長)

- ・ 他に委員の皆様から何かありますか。特になければ、これで終了といたします。

4. 報告事項

(副会長)

- ・続きまして、4. 報告事項に入ります。駅西地区東海駅前広場再整備及び自転車レーン整備計画について、建設農政部区画整理課から説明をお願いいたします。

(建設農政部区画整理課)

- ・下記資料に基づき概要説明
(資料)駅西地区東海駅前広場再整備及び自転車レーン整備計画

(副会長)

- ・ありがとうございました。ただいまの説明に対して質疑はございますか。

(委員)

- ・茨城国体の開催時にJR常磐線の各駅からシャトルバスを運行させ、そのメインが東海駅となると聞いているが、その際、シャトルバスはどのように停車させる考えなのか。

(区画整理課)

- ・図面上、タクシープールの上にロータリーがあり、その場所に待機させるように考えている。また、車線の脇に1.5mの停車帯を設けているため、多少停車しても支障がないと考えている。

(委員)

- ・開発にあたって交渉中のところもあると思うが、これまでの経緯と今後の対応について聞きたい。

(区画整理課)

- ・個人情報であり、詳しい話はここではできないが、継続的に協議を続けている。

(委員)

- ・マラソン道路に自転車レーンを作ると狭くなるとの印象がある。両サイドにある並木は必要なものとして考えるのか。それとも並木をなくして自転車レーンを広げる考えもあるのか。検討してもらいたい。

(区画整理課)

- ・マラソン道路については現在計画の段階であるため、来年度行う予定の詳細設計において考慮していきたいと考えているが、基本的には事業費の関係もあり歩道をいじらずに着色だけの対応で早期利用につなげたいと考えている。車線については縮める計画はないので、通行に支障はない。

(副会長)

- ・現在駅の中に売店が一つあるだけだが、この計画上にそういった計画は盛り込まれているのか。

(区画整理課)

- ・区画整理課としては事業の終結と基盤整備が主なところであり、それ以降の活性化については関係各課と協議をしながら今後進めていきたいと考えている。

(副会長)

- ・特になければ、駅西地区東海駅前広場再整備及び自転車レーン整備計画についてはこれで終了いたします。

- ・以上で本日の議事を全て終了させていただきます。ご協力ありがとうございました。それでは進行を事務局にお返しいたします。

5. 閉 会

(まちづくり推進課)

- ・ありがとうございました。次回は7月頃の開催を予定しております。改めて通知いたしますので、よろしくお願いいたします。
- ・また、委員報酬の支払いについて、マイナンバー等の書類の提出をお願いしている委員の方は、お手数ですが書類を事務局に渡していただいてから、退席いただきますようお願いいたします。
- ・本日はありがとうございました。